

平成17年度「地域におけるチャレンジ・ネットワーク環境整備推進事業計画概要」の概略

府県名	特色	地域連絡協議会等	講座・セミナー等	アドバイザー等人材育成	相談事業等	広報啓発	WEBサイト等情報提供	備考
秋田県(新規) <拠点施設> 県中央男女共同参画センター(ハーモニープラザ) 事業額 4,265,370円	連絡協議会において今後のネットワークのあり方の検討するとともに、チャレンジサイトの構築及びチャレンジ事例の発表を一般公募によるメンバーも交え企画・実施。またセンター職員のアドバイザーとしての育成を行う。	(1)チャレンジ支援連絡協議会(3回) 分野(雇用、育児、地域、教育、農業等) ハーモニーネット登録団体65団体 (2)チャレンジサイト企画チーム(5回) ・上記(1)及び一般公募 (3)チャレンジ啓発企画チーム(5回) ・上記(1)及び一般公募		(1)チャレンジサポートアドバイザー育成 センター職員を各種研修等へ派遣し育成 (2)関係機関・団体等向け情報化推進研修		(1)チャレンジサイト利用に係る広報 (2)チャレンジ事例発表会	中央センター (1)チャレンジサイト開設 (2)支援情報提供コーナー設置 専用パソコン設置	
福島県(新規) <拠点施設> 県男女共生センター(女と男の未来館) 事業額 4,240,500円	様々な分野における女性のチャレンジ支援体制づくりを目的として、ネットワーク協議会を設置、情報の効果的、効率的な提供体制等について検討を行う。またこれに並行して情報提供コンテンツづくりも行う。	(1)チャレンジネットワーク協議会(3回) 大学、女性団体、NPO、関係機関、行政等					(1)チャレンジサイトの作成 ・実践事例 ・イベント情報 (センター、関係団体等) (2)関連団体のインターネットによる情	
神奈川県(新規) <拠点施設> 県立かながわ女性センター 事業額 3,697,455円	高い相談ニーズが予想される就業、起業、キャリアアップ支援を中心に、効果的支援が期待できる機関等をネットワーク化。相談(NPO委託)、情報提供のワンストップ化と、県の関連セミナー等の推進を図る。	(1)チャレンジ支援機関係会議(3回) ・就業、起業関係支援機関・団体等 〔(2)委託先NPO:専門相談調整会議(3回)〕	(県単事業) 人材育成 女性キャリアアップセミナー キャリアデザインセミナー 起業家養成 女性起業家入門講座 学生起業家養成セミナー 職場環境改善 就労環境改善講座		NPOへ委託 (1)チャレンジ相談ブースの設置・運営 (2)相談員(コーディネーター)配置(週2日) (3)専門個別分野NPOとの連携による専門的相談・助言 ・起業、(再)就職	・相談事業広報	(1)チャレンジサイトの運営 現在試行運用中	
静岡県(新規) <拠点施設> 県男女共同参画センター (あざれあ)	平成15年8月、民間主導で県域58団体により設置された「しずおか男女共同参画推進会議」に就業支援機関等を加えネットワーク化。各団体の自主的取組支援、連携事業の開催、女性への情報提供、相談環境の整備、アドバイザー育成、広報啓発等を総合的に行う。	(1)しずおかチャレンジネットワーク 民間主導の全県組織+関係支援機関	(県単事業) 加入団体・事業所への支援 推進アドバイザー派遣事業 しずおか男女共同参画推進会議を活用した戦略広報展開 研修会・講演会等の開催	(1)チャレンジ支援相談員養成講座 1講座8回 定員20~30人 市町村・センター職員等対象		(1)チャレンジ支援セミナー(計4回) (ネットワーク構成員幹部への啓発) (2)シンポジウム	県立センター (1)チャレンジ支援コーナー開設 PC2台をセンターに設置 情報提供	

事業額 1,980千円			出前講座の開催、講師派遣 団体トップ等へのメールマガジン配信(月1回)			(平成18年2月一般及び関係者向け)	(2)チャレンジサイトの作成	
滋賀県(新規) <拠点施設> 県立男女共同参画センター 事業額 4,426,260円	庁内の関係部局と、関係支援機関の2つの協議会等を設置。連携の在り方の検討、チャレンジサイト作成、支援講座(公募、自主)、成果発表会等を行う。	(1)地域連携協議会 分野(雇用、育児、地域、教育、農業等) (2)ワーキンググループ(庁内関係部局による組織) 平成17年度はコンパクトに「仕組み」づくり、18年度以降、拡がりを持った連携を検討	(1)女性のチャレンジ支援講座 5つのテーマによるチャレンジの実際を学習(計5回) IT講習 プレゼンスキル向上編 全5回×2コース (2)県民提案事業 フォーラム、講座等の事業をNPO等から公募(3団体)			(1)成果発表会 平成18年2月下旬 基調講演、成果発表 (2)公募による事業 3団体	(1)チャレンジサイト作成	
兵庫県(新規) <拠点施設> 県立男女共同参画センター (イーブン) 事業額 3,006,000円	従来交流の少なかった企業、大学、行政等が緩やかなネットワークを構築し、企業内研修プログラムの活用等を中心に、企業内での女性のチャレンジ支援や男女共同参画の推進方策の検討や機運を高め、企業トップの意識改革、女性のステップアップ支援、仕事と家庭の両立支援、企業内研修担当者の育成を目指す。	(1)企業内研修プログラム推進委員会(2回) 企業・大学・行政の緩やかなネットワーク (2)企業の実務者等によるワーキングチーム (3回) 研修プログラム改良、各機関の情報交換 (3)企業内研修プログラム評価・検証委員会 (3回) 学識経験者等	企業へのモデル講座の出前(3回) モデル研修の紹介			(1)企業内研修プログラム研究成果発表会(1回) 平成18年3月		平成11年に兵庫県経営者協会、連合兵庫及び兵庫県は「兵庫県雇用対策三者会議」を発足、兵庫型ワークシェアリングについての合意を発表するなどネットワークの素地がある。
福岡県(新規) <拠点施設> 県男女共同参画センター (あすばる) 事業額 5,675,636円	関係機関のネットワーク組織と4地域ごとの協議、利用者の声を生かしたチャレンジサイト作成、公募型支援事業やセミナーやパネル展示による普及啓発を行う。	(1)チャレンジ支援連絡協議会(仮称) (3回) (2)県内4地域ごとにチャレンジ支援機関との協議の場 (3)チャレンジ支援座談会 支援策利用者の意見を求め、チャレンジサイト等に生かす	(1)公募型事業(3団体) 女性のチャレンジを進めるような事業をNPO等から募集、支援連絡協議会で審査及びアドバイス			(1)あすばるフェスタでのパネル展示 (平成18年2月) (2)ロールモデル冊子等 (3)地域サミット	(1)チャレンジサイト作成 (2)ロールモデル取材	